

**Edia**

SMART MEDIA COMPANY

2023年2月期 第2四半期

# 決算説明資料

株式会社エディア

証券コード：3935

2022年10月14日



決算概要	(百万円)	2022年2月期 2Q累計	2023年2月期 2Q累計	対前年同期比 増減率
	連結売上高		1,205	<b>1,303</b>
連結営業損益		57	<b>79</b>	+22 +38.2%

事業概要	IP事業	オンラインくじ・グッズ売上拡大、ライセンスアウト案件好調により前2Q比で売上高増加・利益率向上
	出版事業	新刊作品数増による紙書籍・電子書籍売上躍進により売上・利益ともに増加
	BtoB事業	スポット案件減少も継続受託案件は売上・利益ともに安定推移

3Q以降の取組み	
IP事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■ レトロゲームタイトル復刻版・ライセンスアウト案件進行中</li><li>■ オンラインくじサービス及び「MAPLUSキャラdeナビ」は大型人気IPタイトルとのコラボ実施予定</li><li>■ オリジナルIP『DIG-ROCK』続編投入&amp;リアルイベント含む各種コラボレーションやクロスメディア展開加速</li><li>■ ドラマCDオリジナルタイトル11月より順次発売</li><li>■ 中国子会社設立準備進行中</li></ul>
出版事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 新ジャンル展開準備中・新レーベル9月より創刊</li><li>■ 韓国webtoon原作の書籍化推進</li><li>■ 当社作品のアニメ化決定 制作進行中</li></ul>
BtoB事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 既存クライアントの組織再編に伴うコンテンツ刷新案件等受注に向けて協議中</li></ul>

## 目次

---

### 2023年2月期2Q 決算概要

2023年2月期2Q 各事業の概要

2023年2月期3Q以降の取組み

参考資料

## 2023年2月期 第2四半期累計連結業績ハイライト

- コミック・電子書籍等IPストック型売上高躍進及び高利益率のグッズサービス・ライセンスアウト拡大により前年同時期より売上高・利益共に増加

損益区分 単位：百万円	2022年2月期 第2四半期	2023年2月期 第2四半期	対前期比 増減	対前期比 増減率
売上高	1,205	<b>1,303</b>	+98	+8.2%
売上原価	491	<b>536</b>	+45	+9.2%
売上総利益	714	<b>767</b>	+53	+7.5%
販売費及び 一般管理費	656	<b>687</b>	+31	+4.7%
営業損益	57	<b>79</b>	+22	+38.2%
経常損益	54	<b>77</b>	+23	+42.1%
親会社に帰属する 当期純利益	40	<b>79</b>	+39	+95.7%

## 連結財政状態ハイライト

- 営業キャッシュフロー プラス維持、借入金返済進むも十分な現金及び預金維持
- 利益計上及び負債減少により純資産健全水準維持

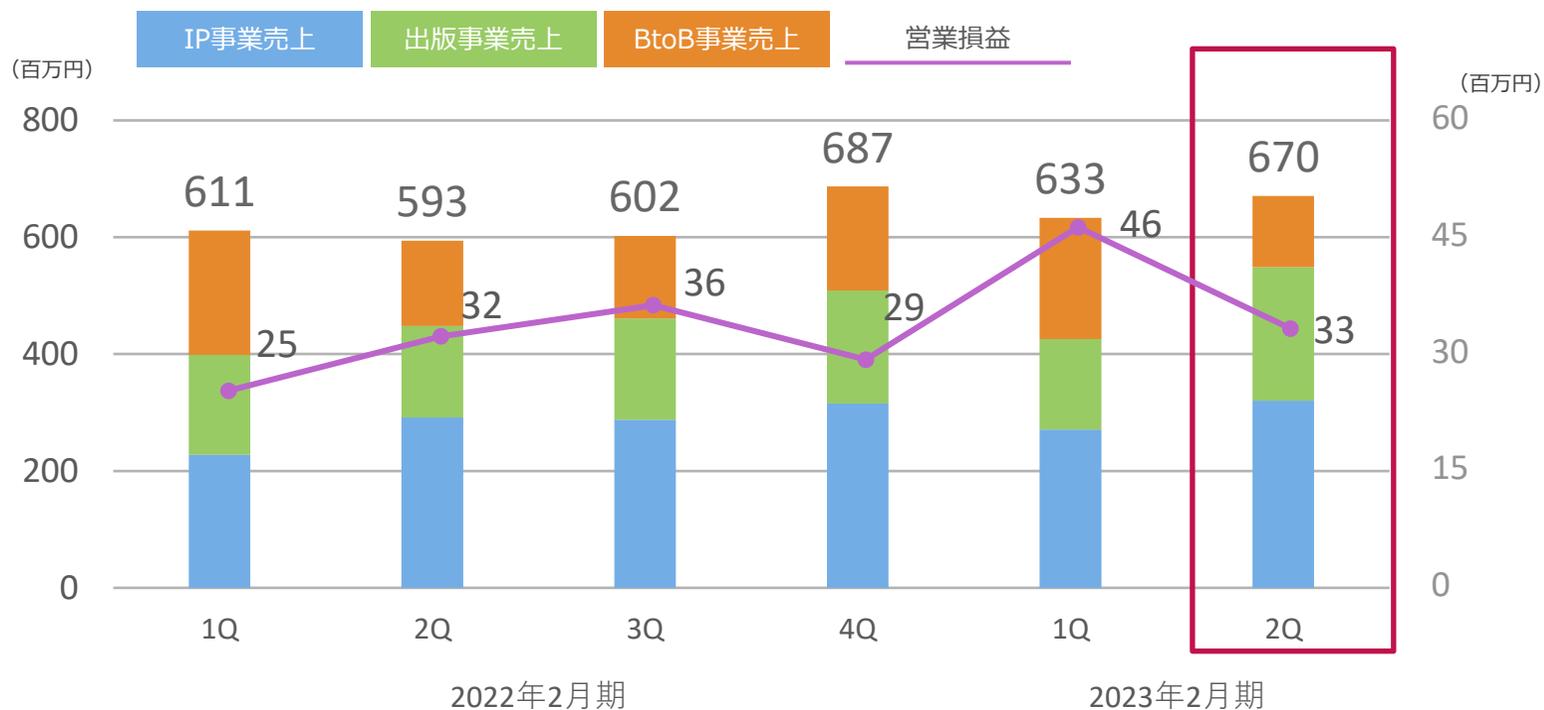
BS項目 単位：百万円	2022年2月 期末	2023年5月 2Q末	増減	増減要因等
現金預金	830	<b>773</b>	△57	借入金返済による減少
売掛金	495	<b>491</b>	△3	
流動資産	1,415	<b>1,414</b>	△0	
固定資産	136	<b>123</b>	△12	

流動負債	548	<b>502</b>	△45	借入金返済による減少
固定負債	134	<b>114</b>	△19	借入金返済による減少
純資産	869	<b>921</b>	+52	利益計上による増加
総資産/ 負債純資産	1,551	<b>1,538</b>	△13	

流動比率	258%	<b>282%</b>	+23%	
自己資本比率	56%	<b>60%</b>	+4%	

## 2Q連結売上高及び四半期推移

- まるくじ等のオンラインくじサービス売上増加、レトロゲームタイトルの復刻版・ライセンスアウト案件増加によりIP事業売上高は前2Q比及びQonQで増加
- ライトノベル及びコミック新作創刊・連載配信開始により電子書籍・出版売上増加
- BtoB事業売上高はスポット受託案件減少によりQonQで減少
- 前期から引き続き安定黒字経営



2023年2月期2Q 決算概要

 2023年2月期2Q 各事業の概要

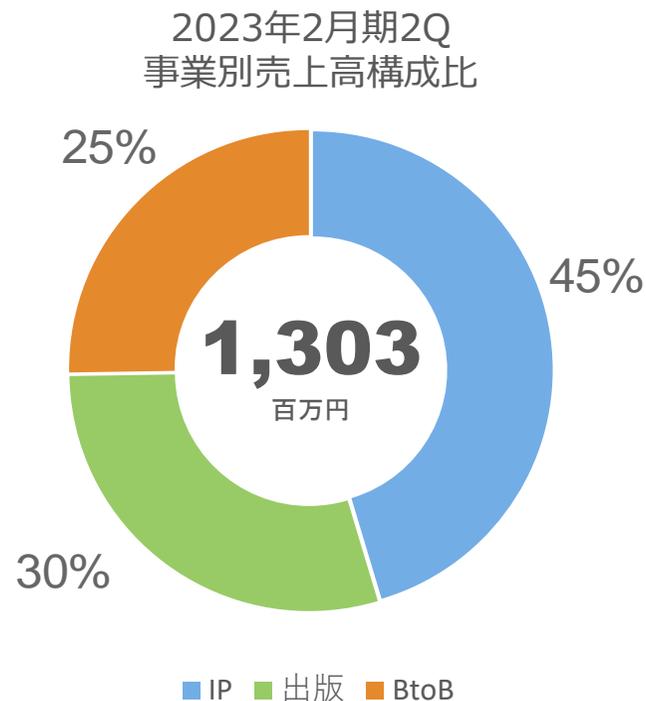
2023年2月期3Q以降の取組み

参考資料

## エディアグループ 事業ポートフォリオ

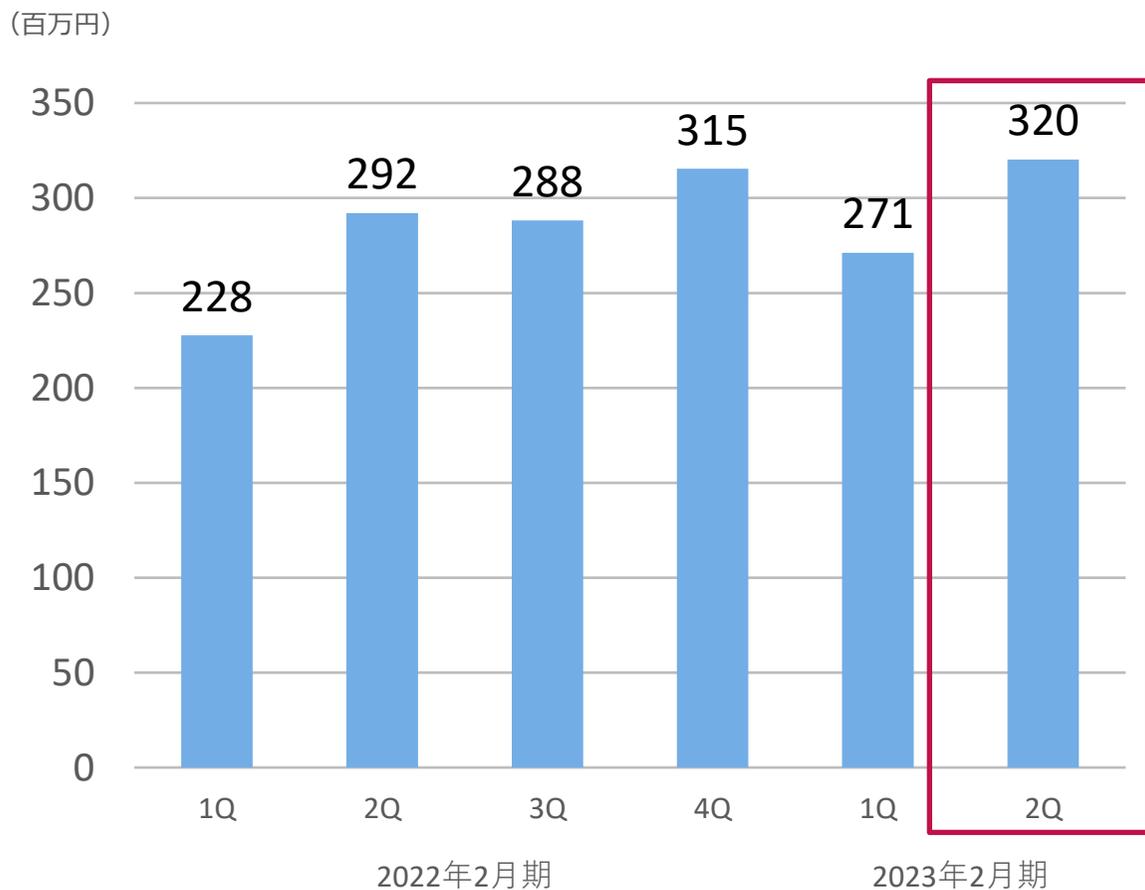
■ IP・出版・BtoBの3つの事業を軸に、総合エンターテインメントを提供

IP事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■ ゲームサービス運営</li><li>■ ライフエンターテインメントサービス運営</li><li>■ 音楽・ドラマCD、グッズ・イラスト集の企画、編集、販売</li><li>■ 自社の持つ知的財産(作品)の国内外向けライセンスアウト・アニメ化</li></ul>
出版事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■ ライトノベル・コミック・画集の企画、編集、出版</li><li>■ 電子書籍・電子コミックの販売</li></ul>
BtoB事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■ システム開発受託</li><li>■ アプリ・ゲーム制作受託</li><li>■ イベント・音楽制作受託等</li></ul>



## IP事業 2Qトピックス

### ■ IP事業売上高及び四半期推移



オンラインくじ・グッズ売上拡大、ライセンスアウト案件好調により売上高対前2Q比及びQoQで増加

- 運営ゲーム売上周年施策で活況、レトロゲームタイトル復刻版・ライセンスアウト収入も加わり売上増加
- オンラインくじサービスは有力IPとのコラボにより躍進
- ドラマCD・音楽CDは「DIG-ROCK」タイトル中心に好調国内外音楽配信収入も増加傾向

## ゲーム

- Nintendo Switch 版「夢幻戦士 ヴァリスCOLLECTION 2」9月22日発売！NFTアート作品も販売中！
- 「コズミック・ファンタジー復活応援プロジェクト」クラウドファンディング16百万円達成！



Nintendo Switch用ソフト  
「夢幻戦士ヴァリスCOLLECTION 2」  
2022年9月22日発売！  
海外パッケージ版も発売決定！

※Nintendo Switch、Nintendo Switch Onlineは任天堂の商標です。



「コズミック・ファンタジー 冒険少年ユウ」  
「コズミック・ファンタジー2 冒険少年バン」  
のNintendo Switch™版開発の決定！

## ドラマCD (MintLip)

- 「DIG-ROCK」新バンド「HOUND ROAR」の新たなストーリーを発売！



謎多きバンド「HOUND ROAR」の新たな物語を豪華盤と通常盤でお届け！

**DIG-ROCK HOUND ROAR Vol.2** (豪華盤/通常盤)

2022.07.27 発売

**DIG-ROCK HOUND ROAR Vol.3** (豪華盤/通常盤)

2022.08.24 発売

- 新作シチュエーションCD「花笑む彼と」を発表！

花が繋ぐ4つの恋物語を収録！

11月より順次発売！！

花笑む彼と Vol.1 ～Tweedia～ 東里 環 (木村良平) 2022.11.02 発売

花笑む彼と Vol.2 ～Mimosa～ 栖川銀之助 (鈴木峻汰) 2022.11.30 発売

花笑む彼と Vol.3 ～Anemone～ 市毛北斗 (古川 慎) 2022.12.21 発売

花笑む彼と Vol.4 ～Nandina～ 美波天弥 (田丸篤志) 2023.01.25 発売



## コラボ企画

- 老舗旅館「塚越屋七兵衛」とのコラボ企画「DIG-ROCK×塚越屋七兵衛in 伊香保温泉」を開催！



コラボ先：温泉宿 塚越屋七兵衛  
開催期間：2022年6月1日～8月31日  
内 容：オリジナル宿泊プラン  
グッズ販売  
特別展示  
コラボ商品の販売

©MintLip

## Music CD (C-POP)

- 中国の注目グループ「熊猫堂ProducePandas」の日本1stシングルを発売！



「COSMIC ANTHEM」と「手紙」の2曲を収録。  
「ダブルAサイド・シングル」としてリリース！

**COSMIC ANTHEM / 手紙**  
豪華盤/初回限定A/初回限定B/通常盤の全4形態  
2022.08.31 発売

©DMDF Entertainment / TEAM Entertainment Inc.

## グッズ

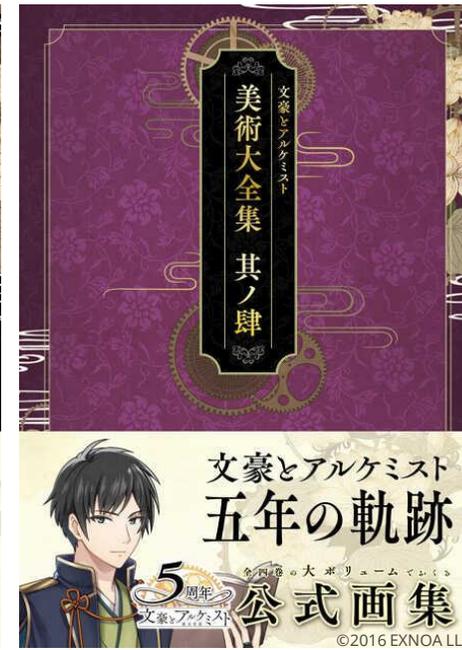
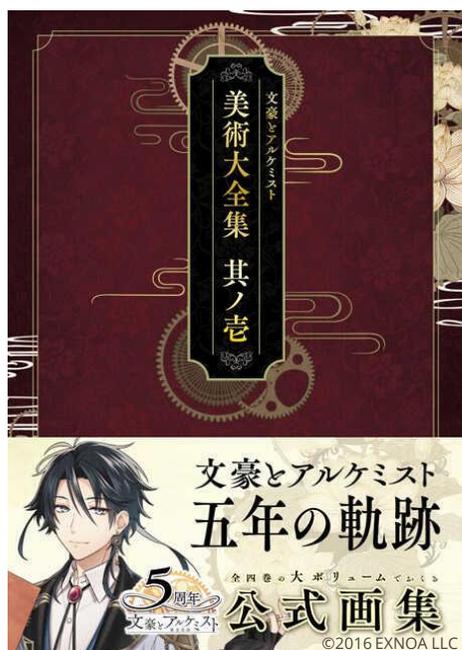
- 『くじコレ・まるくじ』の人気IPとのコラボによりグッズ販売好調



- 『くじコレ』及び『まるくじ』はインターネット上で購入可能なハズレなしの抽選クジサービス
- 地域や時間を選ばず国内全てのファンの方が購入可能

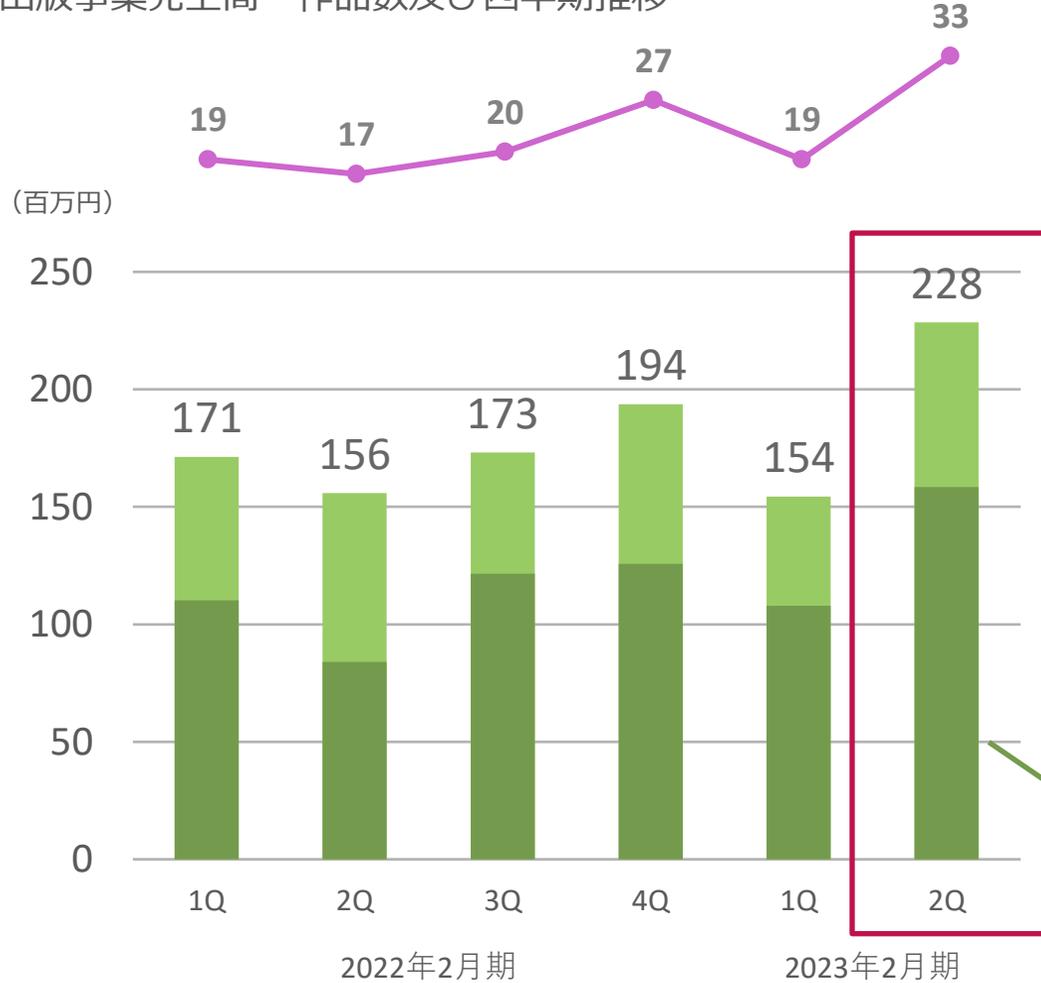
## イラスト集

- 『文豪とアルケミスト』が大好評
  - 「文豪とアルケミスト」が歩んだ5年間の軌跡を集結させた美術大全集
  - 2022年8月26日発売：其ノ壺、其ノ弐
  - 2022年9月27日発売：其ノ参、其ノ肆



## 出版事業 2Qトピックス

■ 出版事業売上高・作品数及び四半期推移



ラノベ・コミック作品数

新刊創刊により紙書籍・電子書籍とも売上増加

- ラノベ・コミック・電子書籍ともに新刊数増加
- 人気作本の続刊刊行により既刊本売上は安定推移
- 引き続き異世界ファンタジー好調

電子書籍売上

## ライトノベル

- 人気ライトノベルシリーズ人気作の続巻、新シリーズ発売
- 6月-8月で11作品刊行

6月



7月



8月



©Densuke ©Saburo Hotei ©Kurusu Mikan ©Iwakiyo Kamitani ©Shin Takano ©Koji Nayuru ©yocco ©Masahisa Wada

## コミック

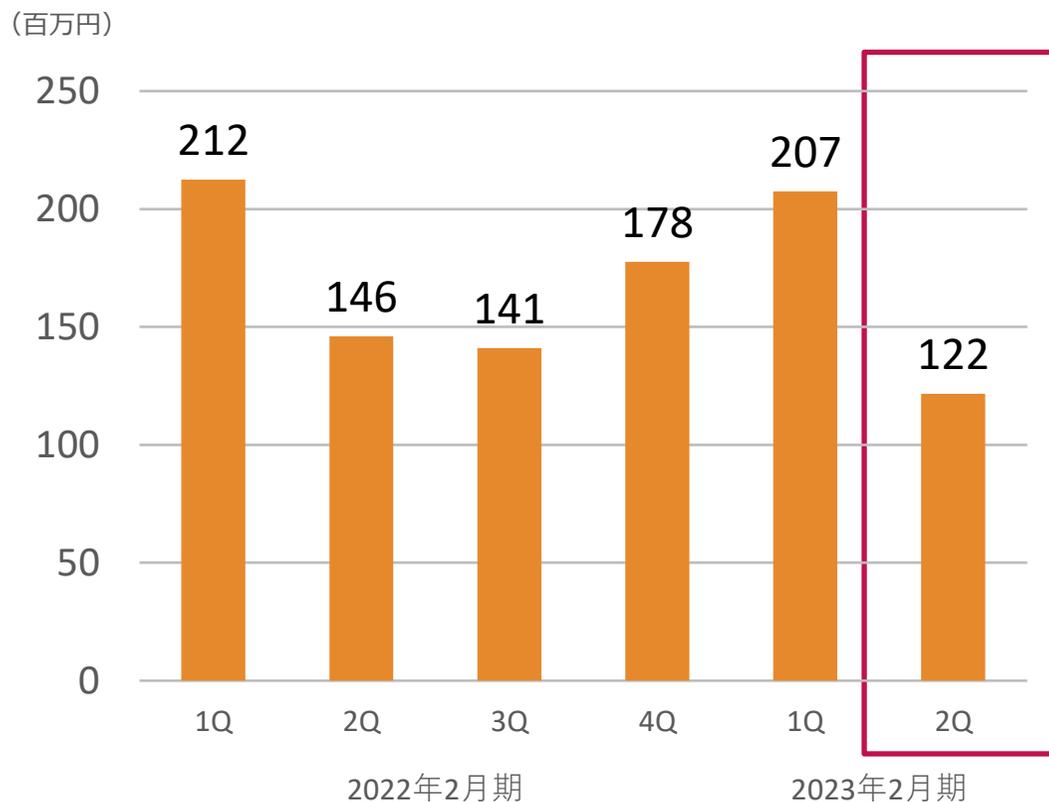
- 人気コミックシリーズ人気作の続巻、新作シリーズ発売
- 6月-8月で22作品刊行

6月	7月	8月
  	 	   
  	 	   
	 	  

©Habanero ©DANTAGAWA ©HIFUMI SHOBO ©Daicon Shibuya ©Bunzaburoou Nagano ©SANKYO ©MIKUNI YAMATO ©Kamitani Iwakiyo ©Shigureookami ©Chiaki Haru ©ONIBA ©Ka ©Ame Sato ©なぎはしここ・ガチャ空・ペコー ©Amazia,inc. ©中文字 / Tugikuru Corp. ©奥英樹 ©Tanaka Doriru ©Kenji Saito/FIREWORKS ©Relucy ©Soyoki ©秀文・azumaya

## BtoB事業 2Qトピックス

### ■ BtoB事業売上高及び四半期推移

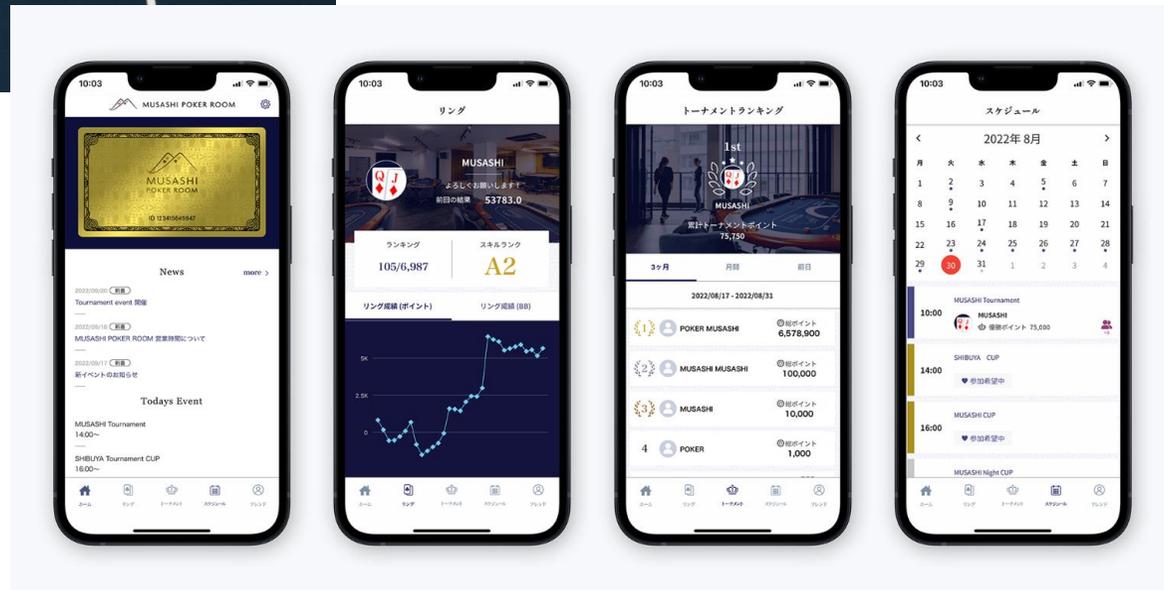


### スポット案件減少に伴い、売上・利益ともに一時的な落ち込み

- 海外ゲームの国内ローカライズ案件及びアプリ開発大型案件継続中
- Poker店舗用アプリ等スポットアプリ開発案件あるもスポット案件減少
- 他、スポット案件獲得に向け、営業活動中

## アプリ開発

- エディア開発受託した店舗連動型アプリサービス9月より開始！



2023年2月期2Q 決算概要

2023年2月期2Q 各事業の概要

 2023年2月期3Q以降の取組み

参考資料

## エディアグループ成長戦略基本方針

中長期経営 ビジョン	総合エンターテインメント企業としての躍進を目指す
中期経営目標	エンタメIPの創出・取得とそれらのクロスメディア展開を加速させ、事業の多角化と収益力向上を狙う

世界進出本格化に向けた  
足掛かりへ

事業環境変化に応じた  
弾力的グループ運営

更なる飛躍のための  
成長基盤構築

注力事業への  
集中投資と事業拡大

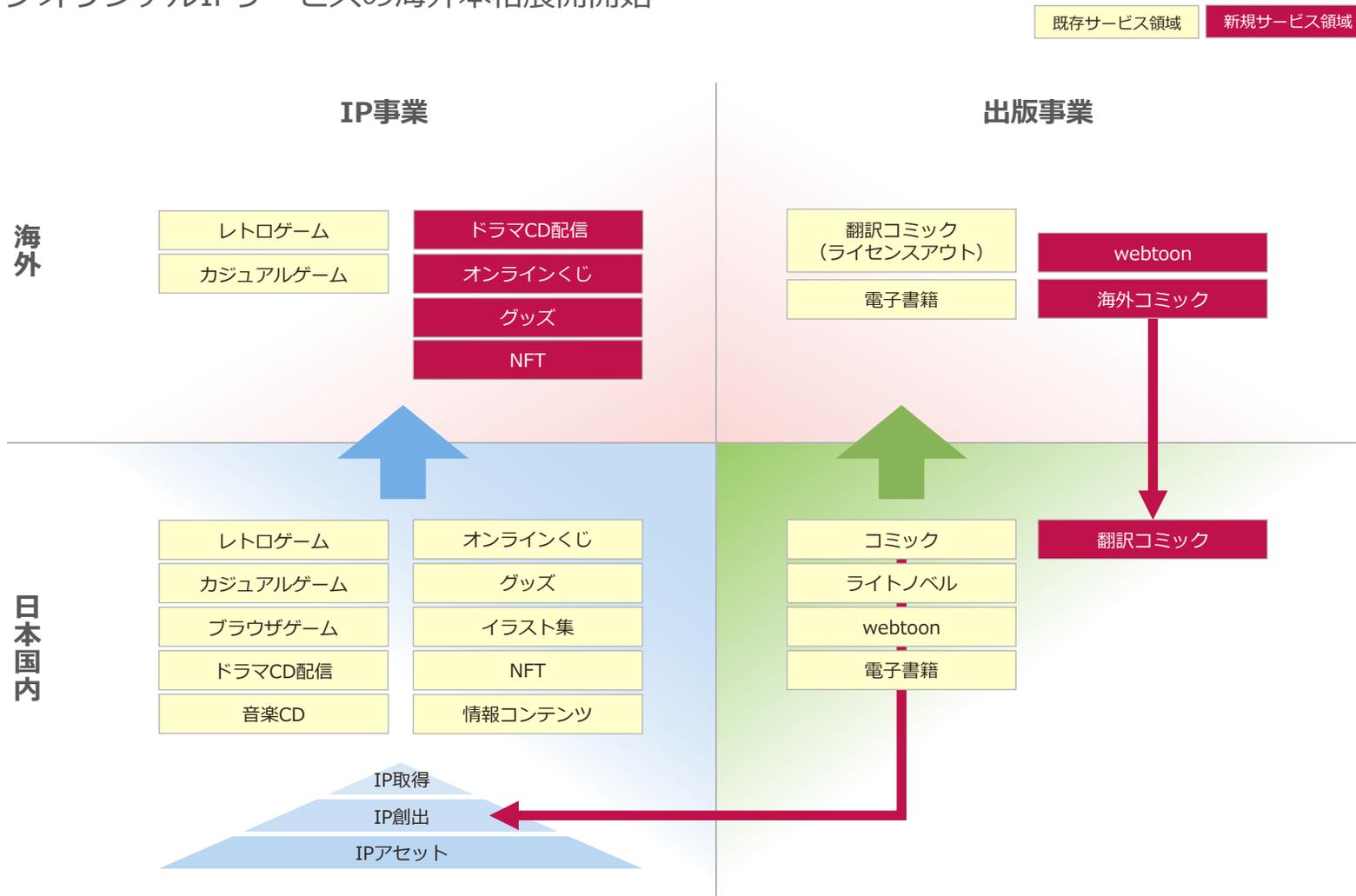
## エディアグループ 2023年2月期成長戦略

- 各事業の統括責任者が下記成長戦略及び具体的な戦略に基づき迅速な意思決定を実施し、スピード感あるグループ経営推進

	事業別成長戦略	具体的な戦略
IP事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ IPの創出・取得を加速</li> <li>■ 日本・海外マーケットに向けて、クロスメディア展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ IP制作及び取得加速により保有IP数拡大、各IP育成</li> <li>■ 「保有人気IP数」×「顧客との接点」、ライセンスアウト展開等にて収益拡大</li> <li>■ グッズ販売サービス国内外販路拡大</li> <li>■ レトロゲームの活用、活性化</li> </ul>
出版事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 電子コミック市場は今後大幅な市場拡大が見込まれるため集中投資事業領域</li> <li>■ ラノベ・コミック作品制作強化により電子コミック事業拡大促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ライトノベル・コミック作品ラインナップ増加</li> <li>■ 海外作品の仕入、国内電子コミック化拡大</li> <li>■ 電子書籍の取扱種・配信先の順次拡大</li> <li>■ 新レーベル立ち上げ</li> <li>■ スtockビジネスモデルにより売上拡大</li> <li>■ アニメ化、グッズ化により書籍拡販相乗効果追求</li> </ul>
BtoB事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ グループコアコンピタンスを活かしたBtoBビジネスサービス拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 営業体制活性化により収益性高い大型案件受託獲得</li> <li>■ 受託案件積み上げにより新サービス・IP生成基盤創出</li> </ul>

# IPサービスの世界進出

## ■ グループオリジナルIPサービスの海外本格展開開始



## IP事業 3Q以降の取組み

事業別成長戦略	具体的な戦略	状況
IP創出・取得	保有IP数拡大、各IP育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オリジナルIP『DIG-ROCK』続編投入</li> <li>■ ドラマCDオリジナルタイトル制作中</li> </ul>
国内クロスメディア展開	レトロゲーム活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「コズミック・ファンタジー」等レトロゲームタイトル復刻版案件開発進行中</li> </ul>
	各種コラボレーション展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「MAPLUSキャラdeナビ」は大型人気IPタイトルとのコラボ予定</li> <li>■ 『DIG-ROCK』リアルイベント含む各種コラボレーションやクロスメディア展開加速</li> </ul>
海外クロスメディア展開		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ レトロゲーム海外向けライセンスアウト案件進行中</li> <li>■ 中国子会社設立準備進行中</li> </ul>

## 出版事業・BtoB事業 3Q以降の取組み

出版事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■電子コミック中心に作品創出体制強化</li><li>■当社作品のアニメ化決定！制作進行中</li><li>■韓国webtoon原作の書籍化推進</li><li>■新ジャンル展開準備中、新レーベル9月創刊</li></ul>
BtoB事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■大型クライアントの組織再編に伴う刷新案件等受注に向けて協議中</li></ul>

## 2023年2月期通期業績予想（2Qにおいて変更なし）

### 通期業績予想の想定

- IPサービスの世界進出による売上高拡大 初期投資費用発生
- 電子コミック事業の作品数拡大による売上高・利益の拡大

### 進捗状況

- 売上高・利益共に順調に進捗

損益区分等 単位：百万円 下段は構成比	通期業績予想 (2023年2月期)	第2四半期業績 (2023年2月期)	進捗率
売上高	2,800 (100.0%)	1,303 (100.0%)	46.6%
営業損益	150 (5.3%)	79 (6.1%)	53.3%
経常損益	140 (5.0%)	77 (6.0%)	55.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	130 (4.6%)	79 (6.1%)	61.4%
1株当たり 当期純利益	21円21銭		

※ 2023年2月期期首より新収益認識基準を適用する想定

2023年2月期2Q 決算概要

2023年2月期2Q 各事業の概要

2023年2月期3Q以降の取組み

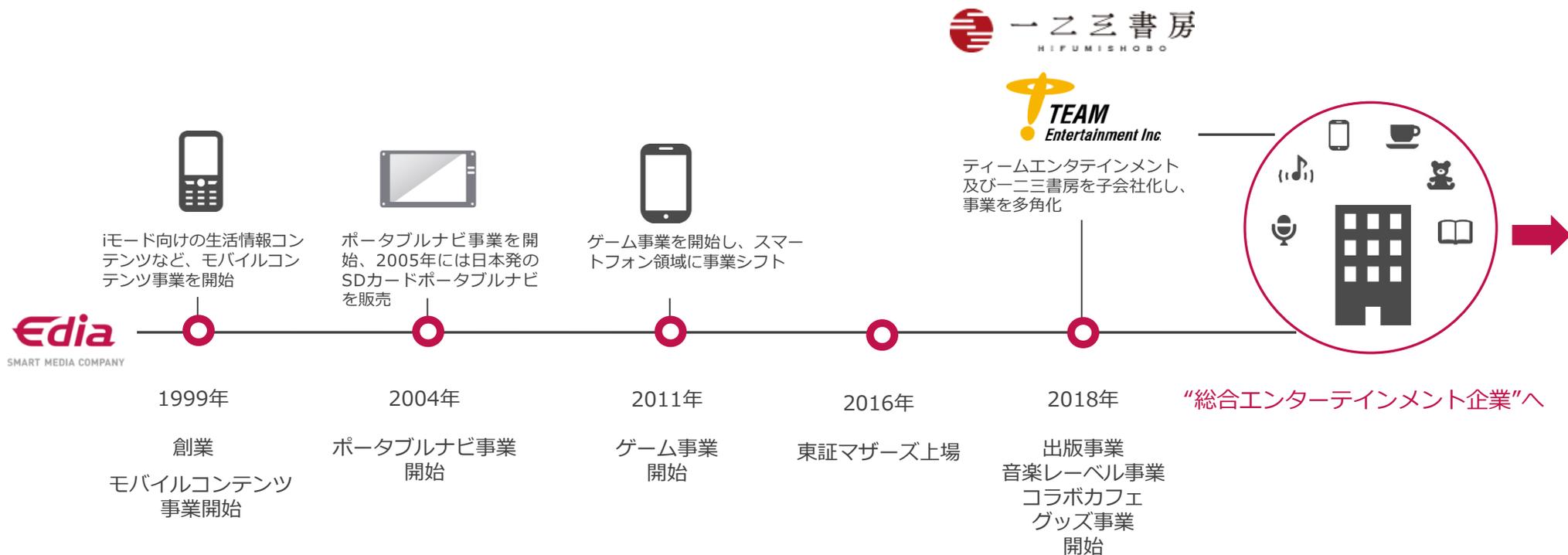
 参考資料

## 会社概要

会社名	株式会社エディア
代表者	代表取締役社長 賀島 義成
所在地	東京都千代田区一ツ橋2-4-3 光文恒産ビル
設立	1999年4月
上場	2016年4月 東証マザーズ上場（証券コード：3935） 2022年4月 東証グロース市場へ移行
事業内容	IP事業 出版事業 BtoB事業
グループ会社	株式会社ティームエンタテインメント （音楽レーベル事業・グッズ事業） 株式会社一二三書房 （出版事業）

# 沿革

- 時代や市場の変遷にあわせて事業領域を拡大
- 2018年よりティームエンターテインメント、一三三書房が加わりグループ経営へ移行



本資料は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらおよび戦略に関する記述等は、本資料作成時点における当社の予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらと異なる結果を招き得る不確実性がありますことを、予めご了承ください。

それらリスクや不確実性には、当社の関係する業界ならびに市場の状況、国内および海外の一般的な経済動向および市場環境、その他の要因が含まれます。

また、本資料に記載している情報に関して、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わず一切責任を負うものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事があった場合でも、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。